

科目名		産科婦人科学演習	
科目責任者	吉野 潔	(産科婦人科学 教授)	
担当者	栗田 智子	(産科婦人科学・准教授)	
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>産科学においては、胎児—胎盤—母体を通じた栄養輸送について、婦人科学においては、婦人科がん培養細胞を用いた抗がん剤の感受性または、抗がん剤に対する薬剤耐性について演習する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 胎盤を使用した細胞生理学的実験方法を論じることができる。</li> <li>2) 胎盤の病理組織学的診断を論じることができる。</li> <li>3) 胎盤を使用した実験結果を解析することができる。</li> <li>4) 胎盤を使用した実験結果の意義を論じることができる。</li> <li>5) 婦人科がん培養細胞を用いた実験方法について論じることができる。</li> <li>6) 婦人科がん病理組織診断を論じることができる。</li> <li>7) 婦人科がん培養細胞を用いた実験結果を解析することができる。</li> <li>8) 婦人科がん培養細胞を用いた実験結果の意義を論じることができる。</li> </ol>			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度20%、課題レポート40%等で総合評価する		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		